

# Weekly Report



## 名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日 13:00～14:00

会長 藤谷 猛

例会場 ANA クラウンプラザ  
グランコートホテル名古屋

幹事 深見 礼子

承認 2013年6月18日

公共イメージ  
向上 岩崎 幸弘



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、  
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

### 第207回 例会

2017年11月15日 13:00

- 司 会：長谷川芳子例会運営・司会委員
- 斉 唱：それこそロータリー
- 出席報告：出席者数 30名 / 会員数 42名  
出席率 71.42%  
前々回(205回) 修正出席率 76.19%

- ゲスト：
- ビジター：

### ニコボックス

- 今週の土日はキャッスルにて地区大会が開催されます。出席義務者の方はよろしくお願い致します。(藤谷猛会長)
- 明日(16日)フルモデルチェンジした新車が入ってきます。長さも巾も大きくなるそうで、バックが上手に出来るか心配です。(安井戦略委員長)
- 昨日、第7回アイリスゴルフ会を開催し無事に終了することが出来ました。次回は12月5日涼仙 GC で開催です。多数の参加をお待ちしております。(加藤正広さん)
- 本日18:00新潟県新井ロータリークラブに卓話に行きまして参ります。(ボルジドさん)  
ニコボックス合計 11,000円

### 会長挨拶

みなさん、こんにちは。今日は、少々方向を変えて「サザエさん」のお話をさせて頂こうかとおもいます。

「サザエさん」は、人類が初めてアポロ 11号により月面に着陸した1969年から48年間に渡って続く国民的アニメです。お年寄りから子どもまで知らない人はいないと思います。その「サザエさん」は、東芝が放送開始からCMを提供してきており、番組最後の「エネルギーとエレクトロニクスの東芝がお送りいたしました」という台詞を子どもの頃から意味も分からないまま覚えていた人も多かったのではないのでしょうか？

東芝は当初、家電製品を浸透させる狙いでCMを提供していましたが、既に中心であった白物家電事業は海外企業に売却が始まり、CMを継続するメリット

も薄れてきました。その東芝は、巨額損失で上場廃止の瀬戸際に立たされており「サザエさん」のスポンサーを降板する方向で調整を進めていることが報道されました。もはや不正会計の問題だけではなく、日本を支えてきた両輪の片輪である電気・電子機器の優位性が薄れ、時代の変化の中で翻弄されてゆく我が国がそこにあり、東芝だけの問題とは言えない状況ではないのでしょうか。

今やスポンサーは東芝1社では無くなっておりませんが、報道では来年3月での打ち切りも示唆されています。私は、もし打ち切られることになれば、継続を嘆願



する人が多くいるのではないかと考えていました。さすがに降板報道の衝撃は大きく、ツイッターなどでは「放送は続いて欲しい」と番組存続を願う声も盛んに投稿されました。ところが、真逆

の意見が著名人の間でも沸々と湧き起ってきたのです。

労働社会学が専門である千葉商科大学国際教養学部の常見陽平氏は、「家族の在り方も働き方も、サザエさんで描かれるものは、現実とズレすぎている」と強調しています。「家族の枠組みが変わりつつある中、昭和の憧憬時代劇を流されても困る」「世間とずれた『サザエさん』」「今後の社会、会社、家族を問い直す意味でも」といった言葉から家族・社会像などの点で劇中と現実との間に強いギャップを感じておられるようです。また、「娘には見せない」とも発言されています。

その真意は「教育上よくないと思う。自立した女性像が描かれていない」、労働社会学が専門の常見氏ですから「女性が働くのは『働かざるをえない』という側面もあると言っているのでしょう。

こうした「打ち切り」を主張するのは常見氏だけではありません。病児保育を手がける認定 NPO 法人フローレンスの駒崎弘樹代表理事はツイッターで、「これを機にサザエさんは終了した方が良い」と投稿しています。「昭和の家族像を押し付け、サザエさんがパートに出たかと思えば『子どもが寂しがる』という理由で辞めるような、ステレオタイプな育児観を撒き散らすサザエさんの放映はもはや、百害あって一利なし」と斬って捨てました。同じように多くの人々が「サザエさん」の打ち切りについて発言しているのです。あまり観たことのない私ですが、たまに観ると、良い時代だったなあと、ほのぼのとした気持ちになります。気に入らなければ観なければ良いのでは？と思うのは私だけでしょうか？

先ほどの常見氏は著名な方ですが、まだ43歳です。サザエさんより後に、お生まれになった世代です。自己責任という言葉が流行り言葉になった時期がありました。あの頃から日本人の考え方も大きく変わったように思います。世界の指導者も、これまででは、考えられないタイプの人物ばかりになりました。近年では、人の考え方も世界情勢も政治も大きく変わろうとしています。それにより支えられている経済も考えられない動きが顕著です。

「JAPAN AS NO,1」懐かしい言葉です。世界の頂点を走り続けてきた日本が、自らの立ち位置を思案し、思い込みを捨て自問自答する時期ではないでしょうか。私たちは、これからどんな時代が訪れようとも事業を継続していかなくてはなりません。

この時代、「サザエさん」は、本当に悪なのでしょうか？

会長挨拶を終わります。  
ありがとうございました。

#### ■ 幹事報告

深見礼子幹事より3点報告がありました。

1. 新入会員の林さんの紹介と承認の件
2. 地区大会出席の件
3. 卓話のシフトについて

#### ■ 委員会報告

深見親睦委員長より

クリスマス家族忘年会でのプレゼント依頼の件

#### ■ 卓話 松本哲さん テーマ「税金のはなし」

